

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和5年2月15日（水）13時30分～14時30分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者  
原子力規制庁  
原子力規制部  
審査グループ 研究炉等審査部門  
細野安全管理調査官、上野管理官補佐、加藤原子力規制専門員  
検査グループ 核燃料施設等監視部門  
栗崎企画調査官、石井主任監視指導官  
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
バックエンド統括本部 バックエンド推進部 次長  
安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 施設保安管理課 マネージャー 他1名  
再処理廃止措置技術開発センター 副センター長 他9名
5. 自動文字起こし結果  
別紙のとおり  
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
6. 配付資料  
資料1 東海再処理施設の廃止措置の進捗状況報告  
資料2 高放射性廃液を扱わない「高放射性廃液貯蔵場（HAW）及びガラス固化処理技術開発施設（TVF）ガラス固化技術開発棟以外の施設」の火災防護対策の確認の進捗状況について  
資料3 東海再処理施設の廃止措置等に係る面談スケジュール（案）

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	原子力規制庁の加藤です。それでは本日の面談始めさせていただきたいと思えます。早速、資料でいただきました、面談の論点 2、
0:00:11	基づきまして順番に進めていきたいと思えます。まず T V F の固化処理状況についてご説明お願いします。
0:00:20	はい原則公募リッカーの方から T B S の国家処理状況について報告させていただきます。
0:00:28	まず T B L の状況です。こちらにつきましては 3 号炉の更新に向けた準備作業ということで解体作業をの方進めておりまして、
0:00:40	まず解体装置ですね、こちらの方の切断作業を先週、2 月 9 日までで完了しております。
0:00:49	今解体の M S マニピュレーターの解体作業に使用します M S までベーターの整備を行っております、目整備後ですね、
0:00:58	残留ガラス除去装置これも解体予定ですけどこの仁木伊井の切断作業を 6 月ぐらいまで行うという計画で、今後進めていく予定としております。
0:01:12	また解体作業と並行して実施する高経年化対策と、大内。
0:01:19	労安型マニプレータのコードリール、こちらの交換作業を行っております。現在を交換するコードリール、これは固化セルから女性セルに搬出して、
0:01:32	除染セル内で人手で交換するために、柴野設置等を行っておりますがかなりその線量高い部分がありまして、今そちらの方の交換における女性作業を進めているということです。
0:01:48	この路線がちょっと少し時間を要しております、女性の状況を踏まえて、今井高校等を調整して進めていきたいというふうに考えておりますし、
0:01:58	二つ目として原因調査の状況です。こちらにつきましては、
0:02:04	残留ガラス除去作業の影響等をこれを確認するために、コールドモックアップ溶融炉をから連打等切り出した調査、あとは、
0:02:16	便器炉等でレンガの資料をの上にガラス等可決して行う。
0:02:24	流動試験等ですね、こういう資料編の作成とか分析観察等を今行っているところでございます。
0:02:33	三つ目としては 3 号炉の製作状況ということでこちらは今年の 3 月ごろに計画しておりますガラスカレットによる作動試験、
0:02:43	に向けて、試験用の設備ですねの機器の作動確認。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:49	これオフガス系であります電源系通水確認、こういうのを進めているところでございます。現在ちょうど流下ノズルの加熱装置ですね、これを取り付けて作動確認してしたり食う系のII規格等を
0:03:06	行っているということでこちらの方、計画的に計画を進んでいる状況でございます。説明は以上となります。
0:03:17	ページを規制庁のカトウです。ご説明ありがとうございました。ただいまの説明につきまして規制庁側からコメント質問等ありましたらお願いします。
0:03:30	形状規制庁のカトウです先ほどTVFの作業状況のご説明の際にですねコードリールの更新で、
0:03:41	女性セル内の除染は時間かかっているというお話があったんですけども、
0:03:47	こちらは、この作業全体のクリティカルになる部分ではないという認識でいいですか。
0:03:58	職場そうですね皆さんのクリティカルとはならないというふうに考えておりますが、まず
0:04:05	この方遅れてるっていうわけではなく、ないんですけど、ちょっと少し慎重にこの作業を進めているという状況で、そのあとの工程も少しの組みかえとか行ったところで、全体計画を超えないような形で作業の方を並行して進めていきたいというふうに考えております。
0:04:24	原子炉規制庁の加藤です理解しましてありがとうございます。
0:04:30	他はよろしいでしょうか。
0:04:34	核管部門か何かございますか。
0:04:39	掛かん部門の方から、
0:04:43	ちょっと一つだけ、ちょっと今加藤さん、加藤の方からもちょっとお話のあったコードリールの助成の件ですけど、
0:04:54	これってそのそのものにちょっと汚染があるっていう理解でよろしいですか。
0:05:02	あと本城向後井川です。そうですねそのもの、高度リルート量がたまるベータのきゃ立地、結構天井下に置いてるキャリッジの上にそのコードリールが3基載ってるんですけど。
0:05:17	残留ガラス化作業とかかなりセル内粉じん細かい粉じんがまた過去やった影響で、若干
0:05:27	細かい部分等がキャリッジまあこうドリル周りについてそれがかなりその線量を高くしてるとということで、交換は結局人手で行いますので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:38	そういうのをある程度その除染して線量を下げてから行う必要があるってことで実際にその人が触ったり近づいたりするところがちょっと線量が高い部分があるというような状況です。以上です。
0:05:52	はい、ありがとうございました。理解しました。
0:05:55	それ以外は特にはないです。
0:05:59	原子炉規制庁の加藤ですほかよろしければ、じゃ次へと工程洗浄の進捗状況についてご説明をお願いします。
0:06:12	はい。I S O L 施設課の仲川です。それでは、工程洗浄に係る2月1日以降の梅田以降の状況について2点ほど報告いたします。
0:06:23	まず1点目ですけども、K - N E T のプロ鳥居大井区鳥居の取り出しについては、現在行っています格別実際貢献に我々がP R A となりますけれども、その終了後、
0:06:34	今週2月11日の金曜日から、査察のi 営業の立ち上げの時計でポイント大野層構成を行う予定となっております。
0:06:43	装甲車で使用した薄井正三平均を務めまして、実際に宗桐生と出野宗木曾さんを通じまして、習熟度向上のための訓練を行う予定になっております。
0:06:53	2月1日の人間面談で終了しましたスケジュールの3月下旬の老古美取り消しに向けた準備は今のところ順調に進んでおります。
0:07:03	もう1点目、浦野小橋準備についてですけども、ポンプの会計機器、バルブ類といった単体での点検について、ついてで、中心に進めております。
0:07:13	点検対象設備総数約1200基のうち、870基の点検を終了しております。
0:07:19	順調に進んでいる状況になります。
0:07:22	今後は、G E T の系統の形成確認とか、計測計器といった少し若干時間もかかるもの点検を進め、4月ぐらいまでには点検整備を終了させる予定となっております。
0:07:33	現状の方を意見報告いたします以上になります。
0:07:38	原子力規制庁のカトウでご説明ありがとうございました。ただいまの説明につきまして質問コメント等ありましたらお願いします。
0:07:57	あ、規制庁のカトウですねすいませんちょっと素人質問で大変恐縮なんですけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:05	こそ層構成についてちょっと具体的にどういう作業をやるのかってのを教えてもらいたいですけども、これっていうのは層について計器類の校正をの立ち会いのもと、実施するっていう理解ですか。
0:08:19	はい
0:08:21	貯層構成の調整を使う町長ですね、流量計でポイントの1ヶ所し絞りましてそこである決められた量の調査或いは水とかを伝統的に入れて、
0:08:33	キャリブレーション曲線を書いて、実際の損益とその基入れた量が合うように、検量線を引きまして、今後その検量線を用いて
0:08:45	できるを確定していくという操作になります。これを、
0:08:48	式に当てはめまして、それが妥当であればもう1点なんですけどそれがちょっと、高坂カトウが多ければ、1回3回繰り返してそれを、我々とサイズ等を合意した上で、そこでの警備を行うことになります。
0:09:03	規制庁加藤です。よくわかりましたありがとうございます。
0:09:10	他よろしいでしょうか。各科部門の方から何かありますでしょうか。
0:09:15	幹部の方の方から特に質問等ありません。原子炉規制庁加藤ですありがとうございます。それではですね
0:09:26	資料の説明の方に入ってくださいと思います。資料1、廃止措置進捗状況報告については、いう資料でしてこれ先週面談した。
0:09:38	内容を踏まえた、
0:09:42	コメント反映版だと思うんですけども
0:09:46	変えた部分について中心にご説明をお願いいたします。
0:09:52	はい、それでは原子力機構尾野よりご説明させていただきますPDFでお送りしております2ページ目からになります。東海再処理施設の廃止措置の進捗状況報告ということでこちら鏡をご用意しております概要のところ、
0:10:06	土佐磯津野今野時、進捗状況を書いておりまして、3番目の丸として本資料では、東海再処理施設の廃止措置に係る頃、これらの主要な取り組みの進捗状況としてバイオ年度の実績と今後の予定について報告するというので、
0:10:21	始まって、次のページからが本文となります。こちら先週の面談から変わったところを中心にご説明いたします。1ポツ、特に変わってございません、2ポツ目。
0:10:34	両括弧1のガラス固化についても特に大きくは変わっておりません。新規制基準を踏まえた安全対策両括弧2についても、基本的には変わらず

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:45	一部見た目ですね、2パラ目の2行目のところ、なお一部工事では、資材のチョウノウキ化等の影響により令和6年度にずれ込むリスクあるものの可能な限り早期の工事完了を目指し引き続き対応を進めるということで記載を少し直させていただいております。
0:11:03	続いて次のページに行きまして2パラ目ですね、なお書きの部分になります。火災防護対策、ふさうTVFにおいて訓練、あとはソフト対策としては、
0:11:16	火災防護計画を定めておりますのでこちらの方の記載も追加させていただきました。
0:11:22	続いて両括弧3、工程洗浄です。
0:11:25	行程賛助線量の内容については特に変わりなく、その下の123、4パラ目のところのなお書きのところに、クリプトンでの管理放出が、昨年の2月から4月にかけて行いましたのでこちらの実績ということで記載をしております。
0:11:44	続いて両括弧4のLWTFに関する記載となります。WPSに関する記載については内容大きく変わっておりませんが、令和4年度の計画に対して実績がこうであったということで少し記載ぶりを変えさせていただいております。
0:11:59	続いてその次のページになります。ハウス関係になります。ハウス関係については、具体的に令和4年度、あとは令和今年度の取り組みについて少し詳しく書かせていただきました。
0:12:12	続いて両括弧6、使用済み燃料の搬出については、令和5年度の協議会終えた、更新工事について少し、こういう名称を付け加えさせていただいたもので大きくは変わってございません。
0:12:26	続いて市、両括弧等の施設の廃止ということで系統除染機器解体についての説明に、報告になりますこちらについては2パラ目のところですね。
0:12:37	廃措置計画の変更認可申請の時期について、令和5年度末ごろをめどにということで、記載を追加させていただいております。
0:12:46	続いて、次のページが、
0:12:50	両括弧8ということで廃止措置の開設に係る人材確保及び技術継承ということでこちらについては多く、大きくは変えてございません。
0:13:00	続いて別紙ということで付けさせていただいております。別紙の後に表が、館野A3縦の大きなものが用意してありますがこれが1000、前回のコメントを踏まえて作ったものになります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:16	こちらの表の構成としましては、令和4年度の計画、あとは実績等、加えてそれに対する自己評価、それと、殿は今年度の計画ということでその計画に対しての今後の見通しや、課題等についてまとめてございます。
0:13:32	9表の方のご説明に移らせていただきますと、両括弧1についてはガラス固化についてです。片括弧1から5までということで、TVFの運転に向けた準備所準備の中について
0:13:47	記載をしております。その中で、片括弧2の設備故障への対応ということで、運転の際にですね、流下監視用のITVカメラの故障不良が、映像不良がありましたので、これで遅延が生じたので三角とさせていただきます。
0:14:04	続いて片括弧5のところですね、片括弧5は、60分製造目標に対して25本にとどまったということで、こちらについてはバツということにさせていただきます。
0:14:15	今後の課題等については令和6年度末の熱上げ開始に向けて準備を進めていくということで記載をしております。続いてその下、両括弧2の安全対策になります。
0:14:27	こちらについては令和5年度末の工事完了に向けて粛々と進めているところですが、A型括弧3のところになります。shallTVFの地震津波対策以外の対策ということで、②のところになるんですけども、
0:14:42	ハードの内部火災対策については、一部部品のチョウノウキカトウの影響により工事が令和6年度にずれ込む可能性があるということで、現時点で可能な限り前倒しということで
0:14:55	工程を縮めることを、対応を進めているところですがそれも踏まえて三角ということで記載をさせていただきます。
0:15:04	続いて両括弧3の工程洗浄になります。こちらについてはせん断粉末の取り出し等は終了しておりますしてプルトニウムの溶液の取り出しが、令和4年度中に完了する予定でしたが、
0:15:17	そちらについて3月からの取り出し開始となりましたので三角とさせていただきます。
0:15:24	続いて両括弧4のLWTFに関する取り組みとなります。LWTFについてはセメント固化設備硝酸根幹負傷参考分解設備の試験データの拡充の方を、来年度の取り組みとしておりますが、
0:15:38	セメント固化設備のに関わるセメント混練の実績の試験については行ったのですが、硝酸今回の実証プラント規模試験の装置製作の方が、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:51	進められておりませんのでこちらを三角とさせていただきます。
0:15:56	津波に関わる詳細設計については進めておりますので0としております。続いて両括弧5の端数になります。長谷の方については水中ROVを使ったモックアップ試験の方を継続して実施をしておりますのでこちらは0としております。
0:16:10	両括弧6の使用済み燃料の搬出についてです。こちらについては廃止措置計画の変更し、認可申請を行っておりますので、基本的に0という、
0:16:20	認可をいただいた、開設計画に基づいた工事も進めておりますので0とさせていただきます。
0:16:27	続いて両括弧7の施設の廃止ということで系統除染機器解体等についてですけれども、こちらについては、令和5年度末ごろの変更申請を目指し、今、検討を進めているということで丸とさせていただきます。
0:16:41	別、最後になりますけれども両括弧8ということで廃止措置に関わる人材確保及び技術継承というところで、ここ今年度、工程洗浄を行うにあたって必要な要員の確保、あとは技術継承、OJT形式での技術継承、
0:16:56	を進めてスタートしておりますので、加えてですね、広報活動としては動画の公開はホームページの情報発信しております丸とさせていただきます。
0:17:09	続いてのページになります。個別具体のスライドでの紹介になります。
0:17:15	2月5日からの大きな変更点と追加したスライドとしては、少し飛びまして、
0:17:26	23ページになります。火災防護対策ということで訓練と、あとは火災防護計画を定めたということで、スライドの方訓練の様子を入れたものをご用意しております。
0:17:40	続いてしばらく飛びまして26ページになります。LW金融関係のセメント固化副長三混分解設備に関わる試験データ拡充についての
0:17:53	記載となります。先ほどご説明した通り、硝酸分解設備の設置についてはJapan遅れているということで、こちらの方の進捗を示してございますその他については計画通り進んでございます。
0:18:07	次のページ、27ページについてはもともと2枚に分かれてたスライドを1枚のものにまとめたものとなっております。
0:18:16	続いて29ページ発関係になります。20日関係スケジュールは行ってございませんでしたのでスケジュール関係を追加させていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



	す。当面水中ROVを用いたモックアップ試験ということで進めていく予定です。
0:18:32	別に行って
0:18:35	32ページですね、32ページ33ページということで参考ということで、令和3年の12月に報告させていただきました、70年の廃止措置、再措置の工程表、あとは当面の工程ということで資料の方を加えさせていただいております。
0:18:53	ご説明は以上となります。
0:18:55	清所長の方でご説明ありがとうございました。表にまとめていただきまして、非常にわかりやすくなったんじゃないかというふうに思います。
0:19:07	私の方からちょっと表、表に関連してというか確認をさせていただきたいんですけども、
0:19:14	ちょっとLWTFなんですけど、
0:19:17	これ今三角になっ
0:19:19	て実規模試験の方が三角になっていて、実証プラン、硝酸分解設備の、
0:19:27	実証プラント試験装置の製作着手ができなかったのが三角にしていますというふうなご説明だったんですけども、
0:19:36	これって製作が遅れている理由って何か
0:19:42	説明していただいてもよろしいでしょうか。
0:19:47	設計自体は終わってまして、これから設置に向けた試験バス試験、装置の設置場所等の整備をしなければいけませんのでその準備が今進めているところで、
0:19:59	令和5年度以降は政策を進めていきたいと今考えているところです。
0:20:06	規制庁加藤です。
0:20:08	遅れてる理由っていうのはその場場所の確保がちょっと時間を要したってことなんですか。
0:20:18	大分遅れている理由としましては各関係各社との調整等ありまして試験場所の準備整備を今進めているところということで、
0:20:27	になっております。
0:20:38	規制庁ウエノです具体的に場所っていうのは決まったってことですかね。
0:20:45	はい。場所としましては、泊の水中ROVの試験をやっております実規模試験施設のところに設置する予定をしております。
0:20:58	それで設置する。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:03	見通しが立ってるっていいことですかね。
0:21:07	はい、説明を受けまして今年度インフラですね、水とか、電気関係のユーティリティーを供給するための施設整備に向けた検討をさせていただきます。
0:21:22	はいわかりました。
0:21:38	規制庁加藤ですけれども、
0:21:42	25、江藤、26 ページですか、通しの 26 ページの
0:21:48	表見るとですね
0:21:51	もう令和 5 年度からは、
0:21:55	試験をやりますっていうふうに書いてあるんですけど、一方でその表を見ると、
0:22:01	工事に設置工事に着手しますってなってるんですけど、
0:22:07	何か整合してないように感じるんですがこれはどう考えればいいですか。
0:22:14	はい、おっしゃる通りかと思しますのでちょっとこの表現について見直させていただきます。
0:22:22	あの、
0:22:23	26 ページにお示ししてますように、衛生装置製作設置工事のうちの試験、両括弧で書いてあるところ計画のところ両括弧で書いてあります。
0:22:36	試験場所の整備に関わる今検討を進めているところですので、着手自体は始まったという認識ですんで、その表現については見直させていただきます。
0:22:58	規制庁加藤ですけれどもすいませんもう一度ちょっと確認なんですが、L W T F の 26 ページの表で、
0:23:06	ホシ試験ってなってるのはもう設置をして、
0:23:10	試験をする。
0:23:13	という、
0:23:14	ことなんですよね。
0:23:18	着手っていうのがちょっとどういう、どういう
0:23:22	粗相作業っていうかこの表上でどういう作業を意味してるのかっていうところがちょっといまいまいちよくわかんなかったのでもう一度ご説明いただければよろしいでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:32	26 ページの計画にありますように、装置製作、設置工事、あとは試験を含めて3年程度でそれぞれやっという今考えていたところです。
0:23:44	05年度については調整状況もありまして、試験場所の整備の検討を今進めているところでして、この後、殿は本年度以降ですね設置工事、製作と設置工事を行いまして、そのあとに試験を始めていくということで今計画してございます。
0:24:02	規制庁加藤ですけれどもそうすると、じゃあ試験をするのは、令和5年度よりも、後になりそうなんですかね、今のところ。
0:24:15	そこはですね全体の中で遅れが出ないようにやっていきたいと思っておりますが、まだ製作、設置工事には着手できておりませんので、ある程度の試験ができるっていう団体になるのは、令和5年度以降になるかなというふうには考えてございます。
0:24:34	規制庁加藤です東京は理解しました。何かこれを見ると、何か大分遅れてるなという印象を持ちました。すいません以上です。
0:24:48	これについてはですね、できるだけ回復するように取り組んでいく予定でおりますので実際には、廃液等の満杯時期に影響を与えない時期までには限界できるようにですね、しっかりと蘇生装置の整備、あとは試験の方進めていきたいと考えております。よろしく願いいたします。
0:25:12	書記規制庁加藤ですけれども他規制庁側から質問コメントありますでしょうか。
0:25:22	規制庁三浦です一覧表で、その評価のところちょっと教えて欲しいくて、
0:25:29	(1)の方(5)の、そのガラス固化体の製造について60本に対して25本であったということで、評価としてはバツってということなんですけど、
0:25:45	60
0:25:46	外であれば、その02年度の実績としては、
0:25:50	0ってということになるんですかね。
0:25:55	背弧項については本数、あくまで目標本数に対してどれだけ製造したかということですので、60分目標に対して60本製造して回るということになります。あくまでも仮定の話です。
0:26:27	ちょっとその欄外にその一番下のところるところに
0:26:31	実施項目全体に課題が発生するものっていう一言があるので、
0:26:37	ガラス国家の処理に関しては60たんやってもその全体計画に対しては、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:44	遅れが生じているという認識なので、
0:26:47	まるっとつけて、何か表現してもらおうのかなっていうちょっと仮定の話で申し訳ないんですけど、そういう認識でよろしいですかね。
0:27:05	はい、60分で来た場合にはそういう形になるかと思います。はい。
0:27:11	はいありがとうございます。
0:27:23	規制庁カトウですけど他よろしいでしょうか。
0:27:32	っすね。
0:27:33	各機関からですし、ですけども、
0:27:38	そうすると、今、今(5)は、遅れが生じるからバツっていう理解で記載されてるといふうに聞いたんですけど、
0:27:49	三角の部分については要するに達成はできてないけど遅れないから大丈夫。
0:27:56	ていうか遅れは吸収できるから大丈夫だから三角っていう記載になっているという理解でよろしいですか。
0:28:06	今のすみません、一覧表のところなんですけど、
0:28:09	はい遅れだけに限らず目標に対してできたかできないかという観点で片括弧2のところなんかはI T Vカメラが不調があって1.5日遅れたというところで三角とさせていただいております。
0:28:31	はい。そうするとその何ていうんすかね。他ところの三角とか、
0:28:37	島弧、どういうふうに違いがあるとかいう、
0:28:41	いまいちこうなんていうんすかね。
0:28:43	なんか、
0:28:45	1件目さっきちょっと加藤の質問にも絡む部分かもしれないんですけど、例えば(2)の方、(2)の方(3)の
0:28:55	内部火災溢水対策工事とかだと、令和5年3月、
0:29:00	もともとは何か、
0:29:02	あれなんですよこれって多分、工事が、
0:29:05	ごめんなさいここじゃないほうがいいのか。すいませんその下のあれからプルプル燃料の取り出しっていうのを、例えば(3)の工程洗浄のところなんかだと、
0:29:15	真ん中が三角になるんですけどこれって変な話ですけど、
0:29:19	目標に対しては、全然実績的には足りてないような感じに見えちゃうんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:25	それでも三角ってことは何かやっぱり、これが遅れたとしても、どっかで研修できるから大丈夫ですよっていう理解で三角になってるっていうふうにちょっと理解したいんですけどそういうイメージでよろしいんですか。
0:29:38	はい。そういう理解で結構です工程洗浄については全体としては令和5年度中に終わらせるということです工程洗浄については、プルトニウム溶液の取り出しの後に行います裏切り取出しについても、
0:29:50	全体を終わらせるのでは5年度中に行うということで全体の工程についてはお支払いをしないということで、三角ということにさせていただいておりますし、
0:30:01	わかりましたそうするとやっぱり、TVFのところの罰だけは、ちょっと遅れる可能性があるっていうカラマツっていう理解をしておけばよろしいですね。
0:30:19	PDFのところに関しては、小部通のところでは60本に対して25本ということでバツとさせていただいてるところですけども全体の計画としても、
0:30:31	令和6年度の運転開始後、電話7年度には予見性の高いガラス固化処理の全体計画をお示しすることとしておりますので、そういう家も含めてのバツということで理解いただければと思います。
0:30:45	はいわかりましたどうもありがとうございます。
0:31:12	ちなみに他は、各科の方から特に質問はありません。
0:31:49	規制庁、加藤です。すいません先ほど来からのやりとりで、
0:31:55	ちょっと三角とバツの区別がちょっとわかりづらくなっていうふうに思ったんですけどこれ三角っていうのは、
0:32:03	小課題解決に向けた対策を講じて、概ねその解決の見通しが立ってるものみたいなイメージなんすかね。
0:32:17	はい。
0:32:18	抵触日効果もその通りかと、はい。認識しております。
0:32:26	はい。私は理解しました。
0:32:31	はい。よろしいでしょうか。
0:32:35	いいですか。はい。ありがとうございます。それではですね、続きまして、資料の、
0:32:46	2の内部火災対策のその他施設の内部火災対策の、
0:32:52	進捗状況ですねご説明をお願いいたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:58	はい、小規模ナカバヤシから説明させていただきます。次、資料の方、議題はHOWTVF以外の施設の火災防護対策の確認と、
0:33:09	についての進捗報告ということでございましてこちらの昨年12月27日の面談でスケジュールをお示しいたしてございましてその後
0:33:20	本日、今までの進捗ということで、表示に示してございましてこちらの27日の面談のスケジュールに進捗性を加えたものでございまして、
0:33:33	当初、スケジュールに基づきましてこれまで先行4施設といたしまして分離精製工場MP、如何様施設については計画通り
0:33:46	現場確認、完了しております。また固体廃棄物貯蔵施設関係の2月に入りまして順次開始しているところでございます。
0:33:57	一方当初スケジュールに対しましては現場の作業との兼ね合いから一部スケジュール変更してございましてウランちょっと施設関係は2月後半の方に、イェイおくらせてございまして一方分析上の方を、一番下の方ですがそちらの方は
0:34:15	逆に2月以降は現場作業が入るとということで前倒して実施してございまして。
0:34:21	確認状況につきましては
0:34:23	次の35ページ以降の別紙の方に、
0:34:27	示してございまして。まず
0:34:30	1月のここをプラント普段行っている単点でございまして、その他施設における火災防護とし、
0:34:38	その対象といたしましては、DOWA3年6月に申請いたしましたその他施設の地震津波等の外部事象に対する安全対策で対策を講ずることとした施設と、
0:34:52	施設として放射性物質を貯蔵保管しているものと同じとございまして。
0:34:57	(2)のところでプラント部材につきましては、
0:35:02	放射性物質を共同保管している設備、周辺の状況ですね、設置状況、周囲の状況やその火災防護対策として感知器の設置状況を消火設備、
0:35:14	また制御して今館長警報をちゃんと受信できているかといったところを確認してございまして。
0:35:20	また②といたしまして当該施設、管理区域内で火災元なり得るものとしたしまして仕掛け品というものがございましてこちらが
0:35:31	現場作業等で生じる補汚染の可能性がある廃棄物のうち、待機施設に搬出するなど一時的に仮保管しているようなものでございまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:41	そういったものの中に可燃物等がありますのでそういった仕掛けかり品の、
0:35:46	周囲状況及び、これもやはり現場の保全作業等で使います収量部門危険物にございまして、
0:35:54	大体グリースとかの機械油だったり潤滑油あとはペイントを等の有機溶剤になりますが、少量保管しているものを、そちらにつきましても周囲の状況ですとか、
0:36:09	S T A P細胞退職について確認してございます。
0:36:13	2ポツのところに移りまして具体的に先行4施設確認状況を示してございます。
0:36:23	プラントウォークダウンの確認でということで、
0:36:27	図1から10のところの一つの防護対象の施設に対して、
0:36:35	州の状況ですとかそういったものを比1件一様でまとめるような形でエビデンスをそろえておりまして、
0:36:43	それぞれ
0:36:47	35ページの(1)から(3)にある冷系
0:36:51	でちょっと抜粋して今回はお示ししてございます。累計の方でございまして(1)、こちらの
0:37:00	通常作業で人が出入りする区域に設置されている防護対象設計設備ということで、①から⑤の観点で確認をしているということです。
0:37:11	①は防護対象設備そのものが不燃性材料または難燃性材料で構成されていると。
0:37:18	②がアース園を周囲に、
0:37:22	管理されていない可燃物ですね、しかりが危険物が無いことを確認する。
0:37:27	榎並さんの方を感知するための感知器が近傍にちゃんとあるということを確認する。
0:37:34	その感知器に警報があるんですが制御室と運転員が常駐する場所で、
0:37:42	受信できるということを、を確認をいたします。最後⑤こちらの万が一その区域で火災が生じた場合速やかに初期消火が可能なように、
0:37:54	近傍に消火器が配備されていると、屋内消火栓後半をといたことを確認してございます。
0:38:01	こちらの累計として11から14の方に施設から抜粋したものがございましてというところも、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:10	37 ページ。
0:38:12	でございますがこちらの中間貯槽という固定で、今ウラン溶液を貯蔵しているところを、になります。
0:38:21	左上の方に写真、
0:38:23	本ちょ、防護対象そのものを容器の写真。
0:38:28	が記載されておりましてその下にL字型で周囲の状況ですね、周りの可燃物がないか内装設備が無材料にできていると。
0:38:39	というようなところを確認している。その下に近傍に火災検知器があって、制御指導の受診、で受信できるかということを確認してございまして、最後の
0:38:52	番に消火設備として近傍の消火器、消火栓位置というものを確認してございます。
0:39:00	部長大きなものとして右側の右上の方の表にそれぞれまとめてございまして、この写真を撮った位置というものが、
0:39:13	知性図を機能して、
0:39:18	ここの中間貯槽をですね、
0:39:43	10、1047 ページの図 11。
0:39:49	向こうに英文先生の地下 1 階の裏面図がございまして、
0:39:54	その主
0:39:56	ん中より左下を西播四国で示している、この場所があるもの。
0:40:03	をまとめてございまして、この図面上に各写真、どういう方向から撮ったものかというものを図示しているという。
0:40:13	ものです。右上の凡例がありますように防護対象設備は、やや薄い紫色の丸や四角で示してございます。
0:40:22	その下にありますように施設に設置されている剤感知設備の位置、あとは消火設備の位置というものが、あわせて書き込まれておりましてこれを見ることによって、
0:40:36	防護対象設備の
0:40:39	位置と消火設備、感知設備の位置関係が把握できる、あとは先ほど示しました写真と
0:40:47	照合ができるというような形で示してございます。
0:40:52	同じように V E 5 U 系の地方でございましてこちらも、
0:40:59	周囲の状況とか貯層本体でもう
0:41:03	晩年清野布施先生にステンレス大でちゃんとできていると。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:41:07	周りもコンクリートの越智%して燃焼するようなものはないねという、そういったものをご確認ください。
0:41:16	少し戻りまして 35 ページ、次の類型 (2) 、
0:41:21	こちらの通常作業で人が出ない区画に設置された方々対象施設日の確認事項ということで、こちら具体的にはセルのように、放射線線量が高くて人がまた地域しないというより立ち入れない区域に置かれたものでございます。
0:41:38	防護対象設備のほとんどはこういった整理に保管されておりまして当然ウォークダウンでもその中にタッチしてまず内部を確認することはできないということで、こちらの外部の壁等の状況確認してきちんと
0:41:55	人が容易に立ち入れないといったことを確認しているということで例としては
0:42:01	41 ページにあるところを、こちらは
0:42:06	中間貯槽というものを終了しております。セルの外観費のところ、
0:42:13	を示しております。周囲の状況で 1 件とぐらいのように見えるんですがこれ
0:42:19	扉の向こうは重厚ブロック等で遮へいのをし、遮へい体が塞ぐように設置されているも、建設時等に機器の例を行うために、設置していた開口部ですが今閉止されてこのような状況になっている。
0:42:37	この周りに今岡全部力がないというのを同じように確認しています。一方でこういった場所につきましては当然いわゆる消防法適用品のような
0:42:48	年に 1 回、中に人が直接入って、検査したり取りかえたりするような、ホーチキ、感知器が設置できませんので、
0:42:57	その内容といたしまして
0:43:00	下から二つ目の段に示しておりますように最初に東海再処理施設では温度警報装置というものが、セル内での火災を検知するために用いられておりましてこれ熱電対
0:43:11	気山膨張式温度計によってセルから出てくる排気の温度を確認、常時測っております、設定した温度以上になると火災と、
0:43:21	ウェブで判断して制御盤のほうに信号を出すという説明になっておりますし、また下にありますように、水消火設備等も設置されておりましてセル内の火災に対応できるような形になってございます。
0:43:37	それによってこういった温度警報装置ですとか水噴霧消火設備或いは炭酸ガス消火設備のようなものがついているセルの中で可燃物を使う、具体的に

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:49	再処理運転時に使う有機溶媒
0:43:51	のようなものを扱いするに限定されております。
0:43:57	最後が36ページ(3)で示してございますが、単に区域内で仮保管している資格ある品ということで、
0:44:06	こちらは本規程においてですねこういった紙係を無造作に、を置くことを禁止しております。あらかじめその保安規定の中で、施設のどの場所に置くべきかというものが決められております。
0:44:21	それでも今回の現場確認においてはそういった場所にきちんと整理されて置かれている。
0:44:27	いったこと、あとはやはり火災防護の指標に規定上その
0:44:33	ドラム缶等の金属製容器に収納するとか、5年生のシートで覆うといった対策が求められておりますので遠い。
0:44:41	そういった対策が
0:44:43	うまくきちんとされているかと、いうことを確認してございます。現場確認の例といたしまして、
0:44:53	例えば44ページでございまして、
0:44:57	左上にその資格あり品置き場の状況を示してございます。この金属製の
0:45:04	ペールのようなものをの中にきちんと収めてこの
0:45:08	虎テープで囲んだ、所定の位置に、
0:45:11	保存しているといったところを確認してございます。またこちらも同様に、
0:45:16	実際にありますように周囲の状況、
0:45:19	門口等がないといったものを確認してございまして、Aゾーン周辺に感知器、消火器等が設置されている。
0:45:29	言ったようなところを確認しているといった状況でございまして、
0:45:36	この辺りありますさて平面図で示したように、緑色の字で確認しているところのエビデンスとして、写真等を撮影して整理しているといった段階でございます。
0:45:51	その他の施設の火災防護対策の確認、現場確認の進捗は以上ようになります。
0:45:59	計上規制庁の加藤です。ご説明ありがとうございました。ただいまの説明につきまして質問コメント等ありましたらお願いします。
0:46:33	規制庁カトウですいませんちょっと熊細かいところで恐縮なんですけれども、通しの43ページのクリプトン。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:39	へーあり本施設なんですけれども、
0:46:44	これせないと火災感知設備が、世界にカメラがありますと、
0:46:51	ということなんですけれども、これは常時人が確認してるってことなんで しょうか。
0:47:01	営業所希望の小林です。こちらのの監視、状況は右側に、の枠内に記載 してますように、
0:47:11	クリプトン施設の制御室とあと分離精製工場MPの制御室の端末から常 時核にできるようになってございますクリプトン、制御室の方は人が常 駐していませんがM pの方は常駐していると。
0:47:26	いったところですよ。ただこのカメラ自体は火災感知のために設置されて いるものではないので、警報を発したりするような機能はないというところ でございます。あとその対象となる
0:47:41	セルですがこちらは特に可燃物扱うようなセルではないということで右 側に運営の表の一番上に書いてございます様にクリプトン固化体という ものはクリプトンの北井。
0:47:54	の曲げ原子レベルで金属の
0:47:58	マトリックスというか講師の中に、
0:48:01	書き込んで固体化したような、この辺の廃棄体が貯蔵されているセルリ ー、当然溶媒とか、そういった可燃物は入っていない。
0:48:13	配置設置されておられません。
0:48:16	また他のセルと同様に
0:48:20	人が容易に入るような配れるような場所でもないの、基本的には火災 の恐れがない区域と考えてございますオーナンバが1個くらいが発生し たとしても一応その
0:48:32	監視カメラ増加確認はできますと、そういった状況になってございま す。
0:48:39	規制庁加藤ですありがとうございます。最後取りまとめるときだ時には 多分そういった情報もまとめて取りまとめていただくと思うんで、その 点よろしくをお願いします。
0:48:53	大崎岡林先生よろしくお願いします。了解いたしました。
0:49:00	規制庁浜辺すいません 35 ページの、今回H o w、T V F 以外で対象に している施設で、
0:49:13	放射性物質を貯蔵保管している施設ということなんです、
0:49:18	その

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:21	を放射性物質を貯蔵保管していない施設の中に、HowTVFの安全機能に関わるような施設はないということですかね。
0:49:35	例えば、HowTVFに電源を送ってるような設備は7しないですよってということでいいですかね。
0:49:45	認証機構の小林です。本TVFの電源ですとかあと安全字形の冷水系の供給といったものを当然はTVF以外の施設から供給しております、そこは基本的に放射性物質は使わない。
0:50:01	1番の施設、頻繁のといいますか放射性物質は使わない施設でして、ただ今回安全対策の中で申請させていただきましたように、事故対自己評価、
0:50:17	事故対処方向ん事故対処の有効性評価の中で、申請させていただきましたようにそれらの施設からの後期5と同等の高放射性廃液を沸騰させることがないための対策として、
0:50:30	いろいろと本設備をしてございますので、今回の火災影響というのは春の蒸発as等を事象に対しては
0:50:41	影響はないと考えてございます。
0:50:46	はいわかりましたちょっと選定理由は少し、
0:50:52	詳細にしてくれれば、最終的には詳細にしてもらえればと思いますので、
0:50:58	引き続きお願いします。
0:51:01	はい。報告をいたしました。
0:51:11	規制庁カトウですけれども他よろしいでしょうか。
0:51:24	はい。特にないようですので、そうしましたら最後に、スケジュールのご説明をお願いします。
0:51:33	はい、原子力機構、大野イシダから、スケジュール55ページのところを説明させていただきます。
0:51:41	来週です22日に最後の段の方をお願いしたいと考えておまして、今回会議の資料につきまして本日いただいているところもございまして、そちらの修正版を、
0:51:56	説明させていただくというところとあと保存のところちょっとMilestoneでなくてあれですけども前回菅新開後藤でも確認いただいておりますが、この変動状況についてご説明させていただければと考えておりますので、よろしく願いいたします。
0:52:12	簡単ですが説明は以上です。
0:52:19	あ、規制庁カトウですいませんちょっと次の漏れてしまったんですけど

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:24	来週の面談、22日ホソノたで、設工認報告事項等ってあるんですがこれ具体的にはどういった内容です。
0:52:36	技術工事です。当監視チーム会合の資料、今日説明させていただきました資料1の修正版を想定してます。
0:52:47	あ、すみません規制庁加藤ですありがとうございます。
0:52:51	何かその他の何か、設工認レベルの申請がまた出てくるのかと思ったんですけどそうではないってことですね。
0:52:57	はい。
0:53:00	わかりました。22日の面談の日程につきましては、すみません後程担当として調整させていただければと思います。
0:53:11	既設回収機構し、了解しました。
0:53:14	計上カトウですよろしくお願いします他の規制庁側から何かありますでしょうか。
0:53:20	よろしいでしょうか。
0:53:24	はい。こちらからは以上ですけれども、向こう側から何か、全体通してありますでしょうか。
0:53:33	宮中機構イシダです原子力機構側からも以上となります。
0:53:37	はい、規制庁カトウですありがとうございましたそれでは本日の面談終了したいと思いますどうもありがとうございました。
0:53:45	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。